

Weekly 原油情勢

改定幅予想

-0.5 ~ +0.5

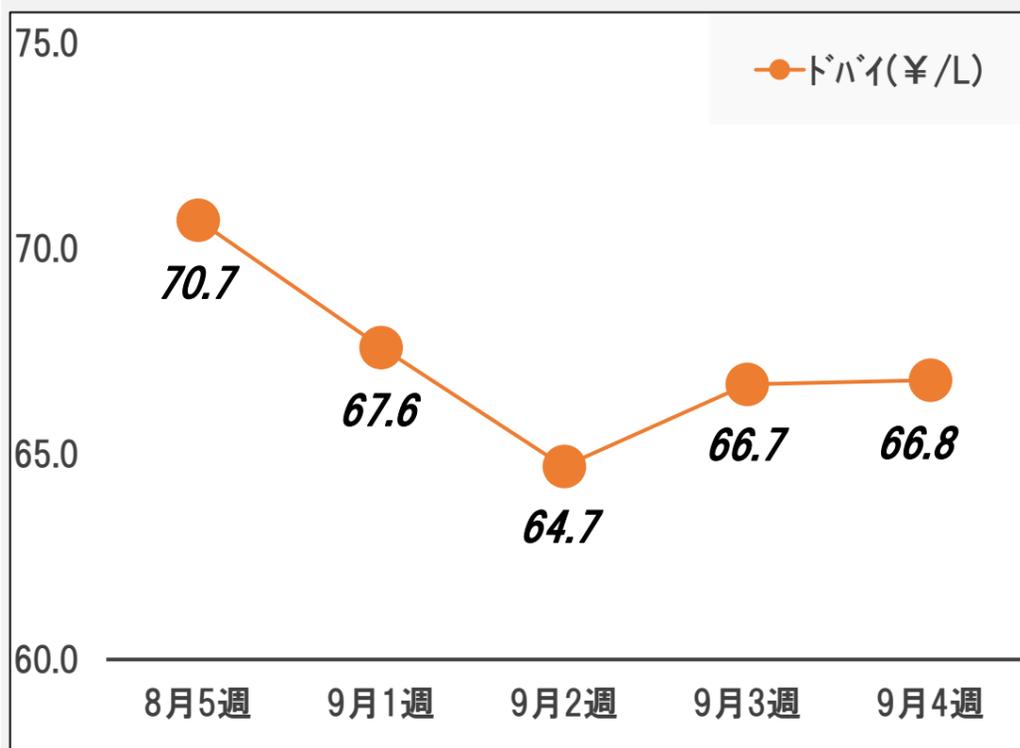
9月4週(9/24~9/30)トピックス

原油相場は小反発。イスラエルはレバノンへの空爆を続けているうえ、地上戦準備を示唆しており、中東の地政学的リスクに対する警戒感が強材料視されている。

過去トピックス

- 8月5週▲ 原油は小幅続伸。リビアからの原油供給の減少観測を受けて上伸。世界的な石油製品の需給引き締めへの警戒から原油相場に上方圧力が加わった。
- 9月1週▼ 原油は小幅反発。市場では様子見ムードが強く、雇用統計しだいでの今後の値動きが左右される。
- 9月2週▲ 原油は続伸。10日の急落を受け、自律反発の延長線上にある。長期視点での下値抵抗水準で割安感により、買いが集まる。
- 9月3週▲ 原油相場は小幅下落。WTI原油は売買が錯綜し、一時的に売りが先行した。ただし、相場に上昇圧力を加える材料が多く残るため、買いが集まりやすく、上げ基調。

価格推移表



週	期間	ドバイ(\$/バレル)	為替(TTS)	ドバイ(¥/L)	増減幅
8月5週	8/27~9/2	77.2	145.6	70.7	0.1
9月1週	9/3~9/9	74.2	145.9	67.6	-2.6
9月2週	9/10~9/16	71.3	143.8	64.7	-4.1
9月3週	9/17~9/23	74.1	143.2	66.7	2.0
9月4週	9/24~9/30	73.4	144.6	66.8	0.1

「FUJISHO BLACK LABEL」ホームページはこちらよりアクセス ▶▶▶

